令和4年度山内小学校コミュニティ・スクール基本構想

＜地域とともにめざす子どもの姿（共通の目標、育みたい資質・能力）＞

学校教育目標 夢にむかってキラッと！やさしく、かしこく、たくましく
(子どもの力を太く、深く、強く ～自分に自信がもてる力に～)

育みたい資質・能力 ○「持続可能な社会の創り手」としての
・未来像を予測して計画を立てる力 ・コミュニケーションを行う力
・批判的に考える力 ・多面的・総合的に考える力 ・他者と協力する力
・つながりを尊重する態度 ・進んで参加する態度

学校と地域の連携・協働による取組

貢献・奉仕

主な取組

【お年寄りとのふれあい】

・ふれあいの手紙 ・福祉施設等との交流（訪問、芋の子の贈呈等）

【伝統芸能の継承・披露】

・御嶽清流太鼓

連携・協働

主な取組

【地域のよさの発見】（生活科、総合的な学習の時間等）

・「未来の山内をデザイン」「見つめよう！大切にしよう！私たちのふるさと」
・「山内のキラッとを探そう・知ろう」「大好きいっぱいわたしのまち」

【地域作物の栽培と活用】

・山内芋の子、山内人参の栽培 等

【地域環境の創造】

・学校林活動（学校林整備、木工体験、林業講話等）

支援・評価

主な取組

○地域コーディネーター、各種ボランティア等による支援

○学校運営協議会（6月、11月、2月）

○ミニ熟議（12月PTA）

○学校経営説明 ○学校評価・各種アンケート等の結果開示 等

＜学校経営の重点事項＞

- 分かる・できる・納得できる楽しさを味わえる深い学びの実現
 - ・ICTの活用による個別最適な学び、協働的な学びの創造
 - ・居場所、役割、活躍の場がある教室と授業づくり
 - ・NIE、読書活動の充実
- 「持続可能な社会の創り手」を育む教育（ESD）の充実
 - ・ESDを軸としたカリキュラム・マネジメントとその実践
 - ・生活科、社会科、総合的な学習の時間等における発信と行動化
 - ・山内地域に唯一ある学校としての存在意義の確立